

technical data

PARKER INDUSTRIES, INC.

気化性防錆油 Nucle Oil 105S

Nucle Oil 105Sは気化性防錆油Nucle Oil 105を改良した製品で、下記特徴並びに性能を持っています。

1. 防錆力の強化

- ・密閉構造内部の気相防錆効果並びに直接鋼板に塗布した場合の油面防錆力の向上。
- ・従来のタイプはガソリン等の低沸点石油製品が混入すると気相効果に影響が大きく防錆力の低下が見られたが、105Sはその影響度が減少された。
但し、燃料タンク内部に105Sを使用する場合は、ガソリン残存量が少ない程、より大きな防錆効果が期待出来ます。

2. 非鉄金属材への影響

従来、鉄用の気化性防錆剤は非鉄金属に悪影響を与える事が多く、特に亜鉛への使用は避ける事が常識とされてきましたが、105Sは亜鉛、銅、真鍮、アルミニウムに対しテストの結果、変色が非常に少なくこれらが鉄と共存していても使用が可能です。

非鉄金属変色腐蝕試験

	Nucle Oil 105S		従来品 Nucle Oil 105	
	変色	腐蝕減量	変色	腐蝕減量
銅	なし	0.04 mg/cm ²	なし	0.08 mg/cm ²
亜鉛	なし	0.02 mg/cm ²	黒褐色に変色	22.54 mg/cm ²
真鍮	なし	0.02 mg/cm ²	光沢が薄く	0.16 mg/cm ²

試料油 (55 ± 1°C) 中に7日間浸漬

3. 一般性状

密度	15℃	0.890	JIS-K-2249による
動粘度	40℃ CST	7.4	JIS-K-2283による
引火点	COC °C	132	JIS-K-2265による
全酸価	KOH (mg/g)	1.0以下	JIS-K-2501による

4. 防錆性能評価試験

(1) 気相防錆力 (ガラスビン内格納 軒先放置)

N. O. 105Sを容積比1/1000添加	100日間以上錆なし
N. O. 105Sを " 1/500 "	150日間以上 "
N. O. 105S 1/500 とガソリン1/500 共存	100日間以上 "

※ 現物燃料タンク (10L) にガソリン10cc入れN. O. 105Sをスプレーで10cc (1/1000) 吹き込み倉庫内保管 240日間錆なし。

(2) 油面防錆力試験

	Nucle Oil 105S	Nucle Oil 105
塩水噴霧試験 JIS-K-2246 5.35	6時間以上	2時間以上
湿潤箱試験 JIS-K-2246 5.34	720時間以上	240時間以上
軒下曝露試験	34日以上	34日以上

5. 使用方法

従来の気化性防錆油 Nucle Oil 105 と同様に容積比の1/500~1/1000を内部に吹き込み出来る限り密閉状態に保って下さい。

流し込みよりもスプレー (半ミスト状で可) で使用すれば、即効性と鉄面に直接吹きつけられる為効果的です。塗布されていない面へは気化性効果により防錆されます。